

実務に直結するワインの知識を学び、各種ワインの試飲ができる

主催：北海道経済部

事業者向け 北海道産ワインセミナー 【札幌会場】



北海道は、ワイナリー数がこの10年間で3倍となる58カ所(R5.8月現在)を有する国内有数のワイン産地です。また、2018年6月には、国際的な産地保護制度であるGI制度によるワインの産地として「北海道」が国から指定され、池田町で開発されたブドウ品種「山幸」が2020年に国際ブドウ品種に登録されるなど注目を浴びています。

まさに今、北海道の食や観光の楽しみのひとつとなっていくことが期待され、北海道のワインがより多くのホテルやレストランで提供される等、食産業との連携が求められているところです。

そこで、今回のセミナーは最新のヴィンテージ情報やワイナリーの今について知っていただく内容となっておりますので、ぜひ最新の情報を入手し、道産ワインの取り扱いにお役立てください。

開催概要

- 日時：2023年11月29日（水）13:00～17:00
- 会場：ニューオータニイン札幌 札幌市中央区北2条西1丁目1-1
- 対象者：飲食業、酒類販売業、宿泊業等の道産ワイン関係事業者
*当日は名刺をご持参ください

- 参加費：無料
- 申込み：右の二次元バーコードからご登録ください
- 内容：13:00～13:45 「今年のヴィンテージ情報とワイナリーのご紹介」
司会：NPO法人ワインクラスター北海道 代表 阿部眞久
- 試飲：13:45～17:00（入退場自由）



来場ワイナリーのほか、北海道内各地のワイン試飲（50銘柄程度）

■来場予定ワイナリー・ヴィンヤード：池田町ブドウ・ブドウ酒研究所 十勝ワイン（池田町）、富良野市ぶどう果樹研究所（富良野市）、はこだてわいん（七飯町）、北海道ワイン（小樽市）、おとべワイナリー（乙部町）、宝水ワイナリー（岩見沢市）、馬追蒸溜所（長沼町）、奥尻ワイナリー（奥尻町）、OSA Winery（小樽市）、NIKI Hillsワイナリー（仁木町）、ドメーヌレゾン（中富良野町）、相澤ワイナリー（帯広市）、Infeeld Winery（北見市）、さっぽろワイン（札幌市）、めむろワイナリー（芽室町）、雪川醸造（東川町）、DOMAINE HARBIOSE（余市町）、えべおつWein（滝川市）、とわ北斗（鷹栖町）、Field of Dreams Winery（余市町）

*来場ワイナリーは都合により変更になる場合がございます

●注意事項●

- ワインの試飲がございますので、20歳以上の方のみご参加いただけます。
- お車でのお越しはご遠慮ください。

詳細や最新情報については、NPO法人ワインクラスター北海道のホームページをご覧ください。

お問い合わせ：（受託事業者）NPO法人ワインクラスター北海道

E-mail: info@winecluster.org

